

X線分析講習会

蛍光 X線分析の実際 (第10回)

【主催】 (公社)日本分析化学会 X線分析研究懇談会

【共催】 東京理科大学総合研究院 WFST 研究センター

【協賛】 日本化学会、日本分析化学会、電気化学会、応用物理学会、日本結晶学会、日本セラミックス協会、環境科学会、日本薬学会、日本物理学会、日本金属学会、鉄鋼協会、軽金属学会、化学工学会、高分子学会、日本結晶成長学会、日本鉱物科学会、日本材料学会、日本表面科学会、日本分析機器工業会、日本放射光学会、粉体工学会、日本顕微鏡学会、粉体粉末冶金協会、セメント協会、触媒学会、日本原子力学会 (申請中も含む)

【会期】 7月3日(火)9時30分～5日(木)17時

【会場】 東京理科大学1号館17階:記念講堂、大会議室(東京都新宿区神楽坂1-3)

[交通] JR飯田橋下車徒歩5分

【参加申込締切】 定員(講義100名,実習64名)になり次第締切

【講義内容】

蛍光 X線分析の実践的活用法を易しく解説、テキスト第二版を使用。詳細は申込先 HP 参照。

(第1日講義) : 蛍光 X線分析入門、測定装置の使い方、スペクトルの読み方、定量分析、FP法の理解、良いデータを測定するコツを学ぶ。

(第2日講義) : 試料調製のノウハウ、ハンドヘルド XRF の活用、薄膜の膜厚を測る、全反射蛍光 X線分析の活用法、SEM-EDX との比較、標準物質、食品など各種試料への応用事例を通して分析法を理解。

(第3日実習) : 卓上型 ED, WD-XRF 装置による実習;各種コースから2つ選択:FP法、機能性材料、環境試料分析、蛍光 X線膜厚計、X線顕微鏡、ハンドヘルド XRF など。

(実習/展示参加メーカー) : アワーズテック、島津、スペクトリス、日本電子、日立ハイテクサイエンス、ブルカー、堀場、リガク(五十音順)。各メーカーの小型機器が勢揃いし、講習初日から展示、2日目にデモ2コース見学、3日目に実習。

【参加費】

◇実習+講義(3日間)

主催・共催学会会員 25,000円(学生 15,000円)、協賛学会会員 30,000円(学生 20,000円)、一般 40,000円(学生 25,000円)

◇講義のみ(2日間)

主催・共催学会会員 15,000円(学生 7,000円)、協賛学会会員 20,000円(学生 10,000円)、一般 27,000円(学生 13,000円)

※日化会員は主催・共催学会会員と同額。

※テキスト別売:「蛍光 X線分析の実際」第二版(朝倉書店)を使用;受講生一人1冊に限り特別割引価格の4,000円で頒布。

【参加申込方法】 下記 HP 上の Web 申込システムを必ずご利用の上お申し込み下さい。

X線分析研究懇談会の HP URL: <http://www.a-chem.eng.osaka-cu.ac.jp/xbun/>

【詳細情報】 X線分析研究懇談会の HP 上にプログラムの詳細を掲載します。

(3月20日:プログラム掲載予定、4月初旬:Web参加申込受付開始予定)

【申込問合先】 162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター

X線分析講習会ヘルプデスク FAX(03)3368-2827 E-mail: jsac-xray@bunken.co.jp

【問合先】 162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3 東京理科大学理学部応用化学科 中井泉・阿部善也 電話(03)5228-8266 FAX(03)5261-4631 E-mail: inakai@rs.kagu.tus.ac.jp